

研究情報公開試料（オプトアウト）

この公開情報をご覧になり、

1. ご自身が研究の対象になっているのかわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳細を知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい（この場合はお申し出頂き、資料や情報の研究への利用を停止します。）

上記の場合は、12の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

研究管理番号	2
1	研究科題名 骨盤臓器脱症状への補正下着(ソコブラ ^{®□})の着用前後の Prolapse Quality of Life (P-QOL) 質問票評価
2	研究機関及び 研究責任者 研究機関：骨盤底筋トレーニング YUI（ユイワ株式会社） 研究責任者：看護師 北條裕紀恵
3	研究機関 調査機関 研究期間 開始：倫理審査委員会受理後～ 終了：2024年7月末 情報等調査期間 開始：2023年9月～2024年3月
4	研究の背景・ 目的・意義・ 方法等 医療機関を受診しても、産後や骨盤臓器脱（POP）が重症ではない場合、治療介入なし、または骨盤底筋トレーニングの冊子を渡すだけで経過観察となることは多い。その場合、POPに伴う不快感は持続するため生活の質の低下につながる可能性がある。現在、POP対応の医療機器または雑貨の下着類はいくつかあるが、評価報告があるものは少ない。そこで、当施設がPOP症状のある方向けに開発した補正下着（ソコブラ）について評価した。
5	研究の対象となる方 2023年2月～2024年3月に骨盤臓器脱様の症状で来店した方。
6	試料・情報等の 利用目的、 利用方法 骨盤臓器脱様の症状で来店しソコブラのモニター参加者の骨盤臓器脱質問票 Prolapse Quality of Life (P-QOL) を統計分析し、ソコブラの骨盤臓器脱症状に対する有用性を検討する。
7	研究に用いる 試料・情報の 種類（項目） ソコブラ着用前後の骨盤臓器脱症状の質問票 Prolapse Quality of Life (P-QOL)
8	試料・情報を 利用する者の 範囲 上記2と同じ範囲の者です。
9	試料・情報の 管理責任者 上記2に示した研究責任者です。
10	計画書の閲覧 研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。12のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります。
11	その他の開示 すべき情報 個人の情報については、一定の条件の下で開示可能です。下記の連絡先までご連絡ください。ただし他の対象者の個人情報に支障がある名どの場合には開示できないこともあります。
12	お問い合わせ 先 試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が承認されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 窓口担当者：看護師 北條裕紀恵 住所：東京都新宿区神楽坂6-15折井ビル401 メールアドレス：pfmt@yukiehojo.com

研究に用いる情報は、個人情報保護のため個人を識別できない状態にし、6の目的のためだけに使用します。また、研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除しデータ処理、解析」したものを使用します。